

ADSLラインメータの使い方

- 【対応機種】 AtermWB65DSL&WL11C、AtermWB65DSL&WL11U、AtermWB65DSL
【ソフト名】 AtermWB65DSL 用らくらくアシスタント Ver.5.10
【著作権者】 日本電気株式会社
【対象ユーザ】 上記のAtermWB65DSLシリーズをWindows® Me/98/2000でご使用のお客様
【転載条件】 転載禁止

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

まえがき

らくらくアシスタント Ver5.10では、アクセスマネージャに「ADSLラインメータ」の機能を追加しました。「ADSLラインメータ」ではAtermWB65DSLの内蔵ADSLモデムとADSL回線との接続状態を確認したり、内蔵モデムのループバックテストを行うことができます。

使い方

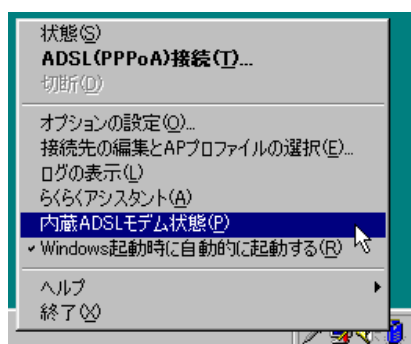
ADSLラインメータを起動するには

アクセスマネージャを起動します。

タスクトレイのアクセスマネージャのアイコンを右クリックします。



メニューから [内蔵 ADSL モデム状態] をクリックします。

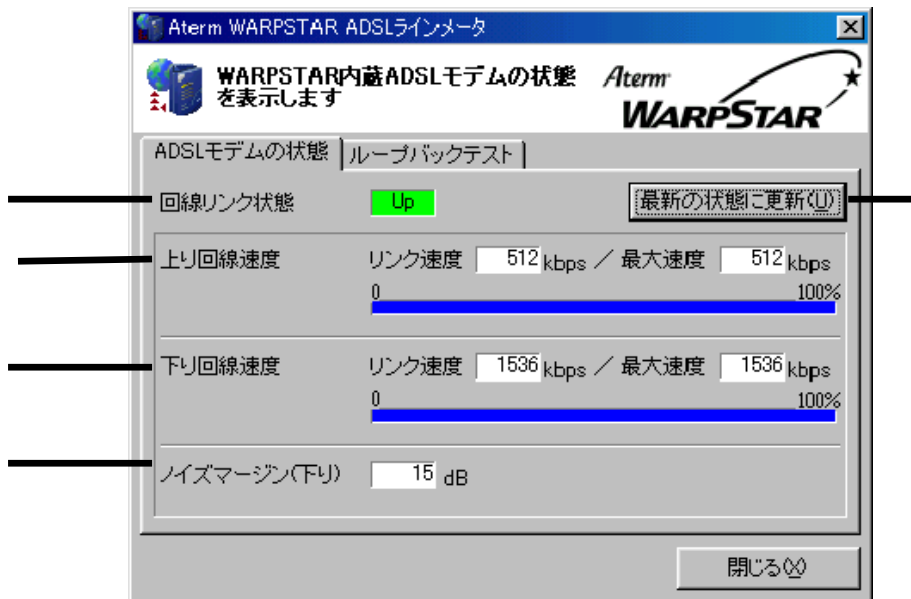


《ご注意》

メニュー [内蔵ADSLモデム状態] は、「WARPSTAR内蔵のADSLモデムを使用する」に設定した時に使用できます。

ADSLラインメータの見かた

内蔵 ADSL モデムと回線の接続状態を次のように表示しています。



回線リンク状態：回線が接続されているかどうか表示します。

緑色にUp：回線が接続されて、同期がとれているとき。

灰色にDown：回線が接続されていない場合や、同期がとれていない場合。

最新の状態に更新：クリックすると表示している内蔵 ADSL モデムの状態を最新のものに更新します。

上り回線速度：ADSL 回線の上り方向の現在のリンク速度と、到達可能な上り方向の最大速度を表示しています。グラフは上り方向のリンク速度を 100%として表示しています。

下り回線速度：ADSL 回線の下り方向の現在のリンク速度と、到達可能な下り方向の最大速度を表示しています。グラフは下り方向のリンク速度を 100%として表示しています。

ノイズマージン(下り)：現在の下り方向のノイズマージンを表示しています。

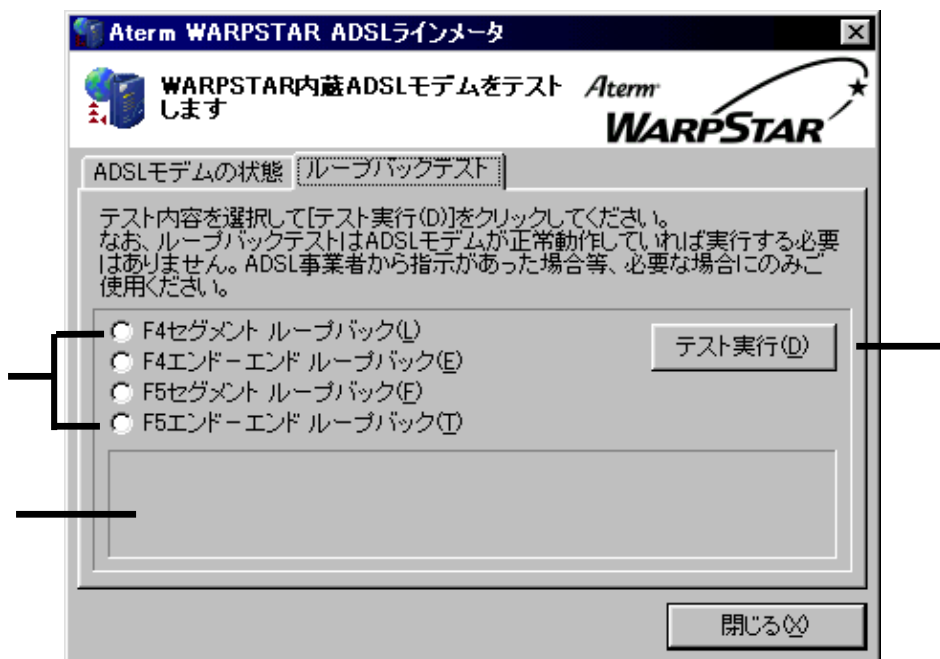
(0～32dB)

《ご注意》

最大速度はリンク速度の上限値を示しており、この値はお客様のADSLモデムとADSL事業者側設備（回線側設備）間でのネゴシエーションの結果決定されます。リンク速度がデータの送受信速度を示し、実際の最大スループット値となりますが、インターネット接続で得られるデータ送受信速度とは異なります。

ループバックテストについて

[ループバックテスト] タブをクリックすると次の画面が表示されます。



テストする項目を選択します。

[テスト実行] をクリックします。

テストの結果が表示されます。

《ご注意》

ループバックテストは ADSL 接続事業者から指示があった場合など、必要な場合にのみ行ってください。

ループバックテストに失敗したときには、ADSL 接続事業者にお問い合わせください。